

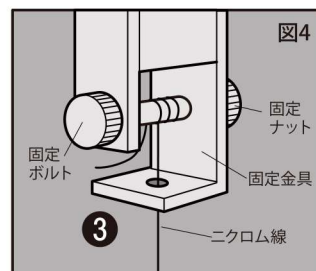
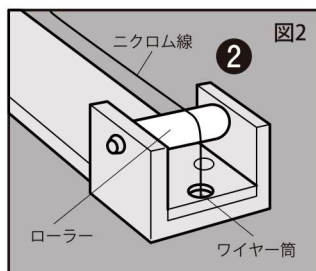
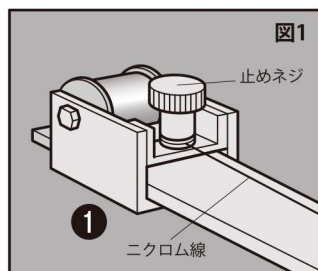
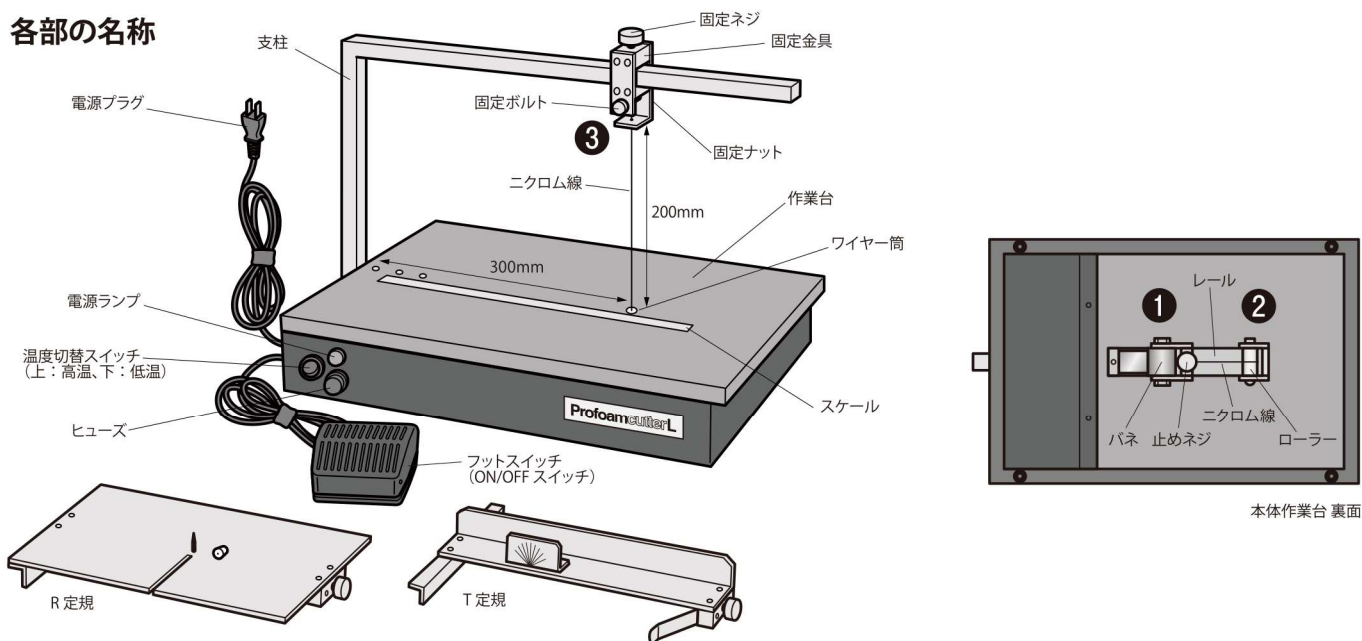
.Too ProfoamcutterL

取扱説明書

■プロフォームカッター仕様

本体サイズ	D300×W450×H357mm	最大消費電力	23W
作業台サイズ	450×300mm	付属品	本体、T 定規、R 定規 ニクロム線 (L-30) 取扱説明書・保証書 (本書)
最大カット高	200mm		
最大カット幅	300mm		
定格電圧	AC100V・50/60Hz		

各部の名称



ニクロム線の張り方

1. 本体作業台裏の止めネジに、ニクロム線を固定します。(図 1)
2. ニクロム線をローラーに掛け、ワイヤー筒の穴から作業台の表に出します。(図 2)
3. 作業台の表に出したニクロム線の先端を、固定金具の穴に通し、固定ボルトの穴に差し込みます。(図 3)
4. 固定ボルトを回して余分なニクロム線を巻き取ってピンと張り、固定ナットで固定ボルトを固定します。(図 4)

注 1. ニクロム線を張る際は、できるだけニクロム線の角度を垂直 (90°) にして作業をおこなってください。

注 2. 余分なニクロム線を必要以上に巻き取りすぎると、角度使用範囲が狭くなることがあります。

操作手順

1. コンセントに電源プラグを差し込んでください。
2. 固定ネジを緩めて固定金具をスライドさせ、T 定規の分度器を使って、ニクロム線を切断したい角度に合わせてください。通常使用範囲は 45°～90°～135°です。巻き取ってあるニクロム線を緩めることにより、最大 35°まで切断可能です。
3. 切断する材料を作業台の上に載せ、フットスイッチを踏みますと、電源ランプが点灯し、ニクロム線が発熱しますので切断作業ができます。
4. 温度切替スイッチで、ニクロム線の温度を 2 段階に切り替えます。材料の厚みや硬さによって使い分けてください。(上: 高温/下: 低温)

警告

- 本製品を分解したり、改造したりしないこと。
感電の原因になることがあります。

注意

- 直射日光のあたるところや火気のそば、ほこりの多い場所では、
使用しないこと。火災、感電の原因になることがあります。
- 作業中や作業直後は、ニクロム線に触れないこと。
やけどする恐れがあります。
- ニクロム線を交換する際は、ニクロム線の熱が冷めてから作業すること。
- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。
その際、必ずプラグを持って抜き、濡れた手で抜き差ししないこと。
故障や感電の原因になることがあります。
- ニクロム線は、必ず「プロフォームカッター L 用」のものを使用すること。
故障や感電の原因になることがあります。

ProfoamcutterL

T定規とR定規

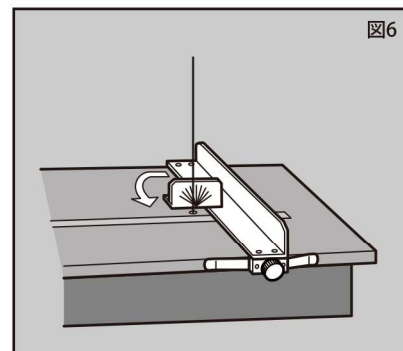
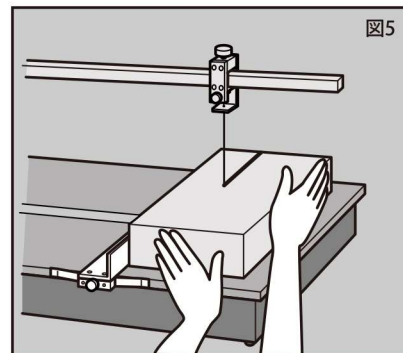
取扱説明書

T定規

- 角度測定用分度器付きです。
- 定規角度90°
- 従来のプロフォームカッターにも使用できます。
- スライド機構(固定ネジ付き)がついています。

使い方

1. 作業台の上に置き、作業台のスケールを利用して希望の幅に固定して、定規に沿って切断する材料をスライドさせてカットしてください。(図5)
2. ニクロム線の角度を測るには、T定規備え付けの分度器を横に90°回転させ、ニクロム線を分度器の角度に合わせてください。(図6)
- T定規に、落とす、ぶつける等の強い衝撃を与えると、T定規の組み付けが狂い、カットの際に直角を出せなくなることがあります。取り扱いにはご注意ください。

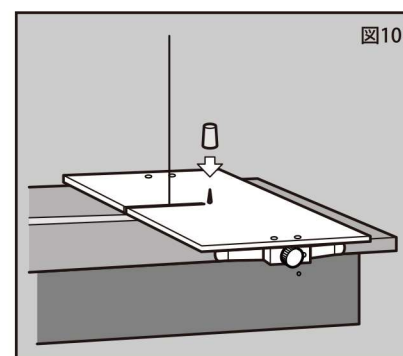
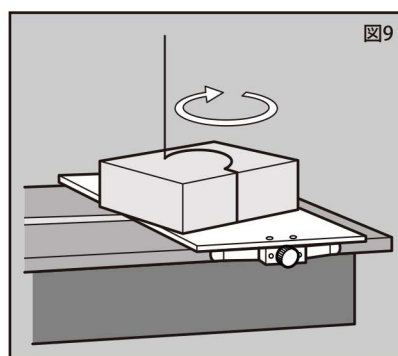
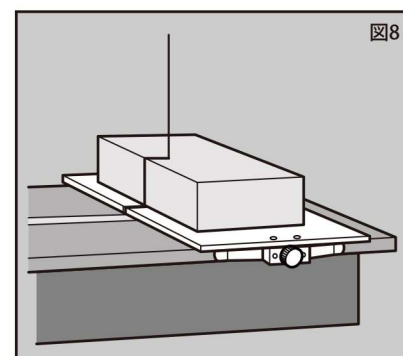
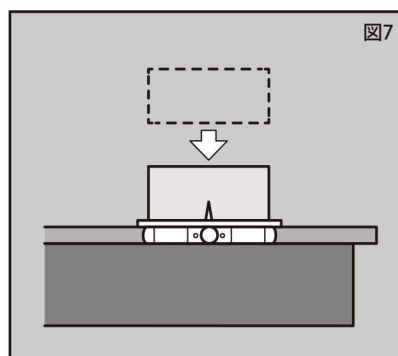


R定規

- 円柱、円すい、R取りのカットをするための定規です。
- 位置決めが簡単にできます。
- 従来のプロフォームカッターにも使用できます。

使い方

1. 切断する素材を、定規中央のピンに刺して、作業台の上に置きます。(図7)
2. 希望の半径までR定規を横にスライドさせながら、カットします。(図8)
3. 希望の半径の位置で固定ネジを締めて定規を固定し、素材を回転させてカットします。(図9)
4. 使用後は安全のためピンに必ずキャップをしてください。(図10)



注意

R定規を使用しないときは、必ずピンにキャップをしておくこと。
とがったピンの先でケガをしたり、他のものを傷つけることがあります。

販売元: 株式会社 **G-Too**

東京都目黒区東山 1-4-4 目黒東山ビル 〒153-0043

※ 本取扱説明書は2022年12月現在のもので、改良などの諸般の事情により予告なく変更されることがあります。